

第4回 学びのひろば

YNU クレド 宣言

魅力ある大学をつくるために、教職員は日々どのように行動すべきか。

企業活動における価値観や行動指針を表現する「クレド」。第4回の学びのひろば

では「YNU クレド」について考えました。各班で考えた「クレド」を紹介します。

○班で考えたクレドを記入してください。

私は業務の向こうに人を思い、着実にかつ迅速に行動します。

○班で考えたクレドを記入してください。

私達は、“できる”を前提に日々の業務に取り組み、よりよい大学作りに貢献します。

私達は、学生の人材育成と成長をモットーに日々の業務を邁進します。

○班で考えたクレドを記入してください。

みんながやることはやる。みんながやらないことをやる。

ぶれない対応、誠実な対応。

私達は、教職員・学生が話し合える場を設けます。
(コミュニケーションが全ての活動の根幹)

○班で考えたクレドを記入してください。

私達は「英語」能力を獲得し、すべての学生と理解し合います。

私達はアンテナを広げて、情報を収集し、発信する大学人となります。

私達はたとえ「NO」と言わなければならない状況でも、学生および教職員と信頼を築きます。

私達は顔が見えなくても心のこもった対応をします。

私達は最大の資産である学生を最高の人材として世に輩出する活動を実施します。
このために、一緒に汗を流し、考え、泣き、笑い、そして共に成長します。

○班で考えたクレドを記入してください。

YNU を自分が好きになる！！

YNUを良くする自分自身のための時間（専門性を高める努力）
を勤務時間内に 10%/日に確保する

専門学校や通信教育ではないんだ、横浜国大は！！

YNUを開放する

YNUに関わる全ての人の全ての成長を受け入れる

○班で考えたクレドを記入してください。

私は自分自身を磨いていきます。

私は常に一步前へ出る職員でありたい。

私は一人一人を大切にします。私はポジティブな受け身を目指します。

私はニーズを創出します。私は能動的に（求められていることを見つけてそのために）行動します。

私は学生の生き生きした表情を引き出します。

○班で考えたクレドを記入してください。

私達は離見の見（目は前を向いているが、心は後ろにある）をもって仕事をします。

私達は内向きにならず、積極的にコミュニケーションをとり、学び、自らのできることの範囲を広げます。

私達は当事者意識を持ち、学生の立場に立って学生と接することで、学生にとって充実した生活になるようにする。

私達は信頼される職員になるよう、行動する。

○班で考えたクレドを記入してください。

私の10分であなたの10時間を救います。

私は対面のコミュニケーションを大事にします。

私は国大のコンシェルジュになります。

私は後まわしにしません。

○班で考えたクレドを記入してください。

私達は、もっと良くするという発想を持って、変化することを恐れない、魅力ある大学を目指します。

私達は、公平・公正・信頼・優しさを指針として行動できる教職員を目指します。

私達は、大学のビジョンをいつも考え、業務を遂行します。

私達は、学生や研究者に快適な学問環境を提供します。

私達は、学生の探求心や好奇心を刺激し、学びを支援します。

私達は、自己研鑽の機会を用意し、専門性を高めることを支援します。

○班で考えたクレドを記入してください。

出来ることをしっかりと、目的意識を持って、分かりやすく誰にでもできるやり方で行います。

感じのよい対応を心がけ、頼りたくなる職員を目指します。

仕事の3S、ABC、ほうれんそうを心がけます。

○班で考えたクレドを記入してください。

おとなしくないアクティブで自分の意見がある卒業生を育てる。

横浜国大オンリーワンを考える。

思った意見はいつかどこかで必ず言う。

より良いサービスを提供するために、自分の仕事に自信を持つ。